

渡良瀬川だより

No. 204

令和3年7月1日発行

国土交通省 関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所 地域広報官



第25回「春の植樹デー」が開催されました ～足尾の山に100万本の木を植えよう！～



「春の植樹デー」は、NPO法人「足尾に緑を育てる会」が「足尾の山に100万本の木を植えよう！」を合い言葉に毎年開催している植樹活動です。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、25回目となる今年度は植樹作業のみ1日200人限定で開催され、5日間で3,850本が植樹されました。

今年の植樹場所は、渡良瀬川河川事務所が山腹工（さんぷくこう）を施工した標高約900mの戸四郎街道沢（としろうかいどうさわ）と、ゲート先の駐車場からほど近い道沿いの植樹地で小学生を中心とした体験植樹が行われている久蔵口（くぞうぐち）の2箇所となりました。

700段超の階段を登った先で参加者の方々は、少しへとへとになりながらも楽しそうに植樹しており、それぞれが足尾の山に緑が戻ることを願いながら植えられたことと思います。

みなさんの協力により足尾の山は少しずつではありますが、着実に緑が回復しております。しかし、すべてが再生するには長い年月とより多くの方々の協力が必要です。「春の植樹デー」は毎年開催しておりますので、今回参加されなかった方も是非来年は参加してみたいかがでしょうか。



「わたらせ 川のふれあい館 せせら」にて
 企画展「次の世代への贈り物 ～命をまもる土木のちから～」
 を7月16日（金）から開催します！

「わたらせ 川のふれあい館 せせら」では、今年度も企画展を開催します。
 「せせら」で夏休みの自由研究のヒントをみつけてみませんか？ ぜひ、お越しください。

企画展名

「次の世代への贈り物
 ～命をまもる土木のちから～」

開催期間

令和3年7月16日(金)から
 令和4年3月30日(水)まで

- ※新型コロナウイルス感染症（COVID（コビッド）-19）
 感染拡大防止のため、下記の点に留意の上ご来館ください。
- ・マスク着用でのご来館。
 - ・入り口の除菌スプレーをご使用の上でご入場。
 - ・受付カウンターでのご連絡先の記載・検温のご協力。
 - ・来館者多数の場合は入場制限をさせていただく場合もあります。



シアター上映



回遊型パネル展示



回遊型パネル展示

※写真は昨年（令和3年）の企画展「今までに経験したことの無い大雨！～君ならどうする？」の様子になります

わたらせ 川のふれあい館 せせら

場所

栃木県足利市岩井町465-1
 (渡良瀬グリーンプラザ3階)
 電話 & FAX 0284-44-3001

開館時間

7月～8月 9時30分～16時45分
 その他の月 10時30分～16時00分

休館日

7月～8月 毎週 木曜日
 その他の月 月・木曜日
 (祝日の場合はその翌日)
 年末年始12/29～1/3は休館

入館料

無料

案内図



リエゾン派遣を行いました (みどり市山林火災)

※リエゾン(災害対策現地情報連絡員 Liaison,「仲介、橋渡し等」という意味のフランス語)



群馬県みどり市で発生した山林火災に令和3年4月22日(木)～4月24日(土)まで、関東地方整備局はTEC-FORCEとして、渡良瀬川河川事務所からリエゾンの派遣を行いました。

活動内容は、自治体の支援要望の把握、災害状況の把握を行いました。

今回の山林火災では、災害対策用機器や物資等の支援要請はありませんでした。県防災ヘリや消防団による消防活動の状況や出火状況などの情報収集を行い、関東地方整備局災害対策本部への報告を行いました。

TEC-FORCEの主な支援内容

—緊急災害対策派遣隊—

1. 防災ヘリによる被災状況の把握

発災直後の状況を上空から迅速に把握します

2. 自治体の支援ニーズの把握

リエゾンを通じて被災自治体の支援ニーズを把握し、効果的な対策の早期実現に向けてお役に立つよう動きます

3. 公共土木施設の被害状況の調査

被災自治体が管理する施設の被害状況を調査します

4. 最新技術の活用

被災現場の状況をリアルタイムで配信します

5. 建設業と連携した応急対応

寸断した道路の啓開や、浸水被害が生じた地区の緊急排水を行います

6. 応急復旧に向けた支援

公共建築物の応急復旧に関する助言等の技術支援、資材の提供、災害対策用機器の貸与を行います

TEC-FORCE

Technical Emergency Control FORCE

緊急災害対策派遣隊

TEC-FORCEの情報はこちら

<ホームページ>

<紹介動画>



～ 7月は、河川愛護月間です ～

国土交通省では、昭和49年から毎年7月を「河川愛護月間」と定め、河川愛護運動を実施しています。

この運動は、身近な自然空間である河川に対して、地域住民、市民団体と関係行政機関等が協力しあって、流域全体の良好な河川環境の保全・再生への取り組みを積極的に推進するとともに、国民のみなさんに河川愛護の意識を高めてもらうことを目的としているものです。

河川愛護月間推進事業として**絵手紙の募集**をしています。みなさんも是非この機会に、川に対しての思いを絵や文章にしてみませんか？

また、7月1日～7日を「河川水難事故防止週間」と定め、河川を利用する方々の安全意識を高めていただくために、出前講座等による河川水難事故防止に関する啓発活動を行っています。

今年も秋川に行ってきたよ
いつもの景色に ほっこり にこり

せせらぎに ほくも魚も すきとおる

河川愛護月間

7月1日～7月31日

“絵手紙”募集中!!
詳しくは <http://www.mlit.go.jp/river/aigo/index.html>

令和3年10月15日(金)必着
今すぐアクセス

7月1日～7日は河川水難事故防止週間
0110 防災 専用: <http://www.river.go.jp>
(24時間受付) 1122

絵手紙募集

テーマ：「川遊び～川での思い出・川への思い～」

川遊びで川に潜ったり、川の生き物を観察したなど、川での体験や川と触れ合い感じた「川での思い出や川への思い」を文章にし、絵と組み合わせ描いた「絵手紙」を募集します。

(大きさ：郵便葉書サイズ)

締め切り：令和3年10月15日(金)まで

送付先：〒100-8918

東京都千代田区霞が関2-1-3
国土交通省水管理・国土保全局治水課内
「河川愛護月間」絵手紙募集係

たくさんのご応募、
お待ちしております

詳しくはコチラをご覧ください → <http://www.mlit.go.jp/river/aigo/index.html>

※上記の内容については、新型コロナウイルス感染症の状況並びに政府の方針等に基づき今後変更する可能性があります。

(担当 管理課)



国土交通省関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所

〒326-0822
栃木県足利市田中町661-3

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>
TEL: 0284 (73) 5551
FAX: 0284 (73) 8504



事務所屋上から上流方面

紙面についてのご意見やご感想をお待ちしています。パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」からご投稿いただけます。電話・FAXは左記番号へ、郵便の場合は左記住所「渡良瀬川河川事務所地域広報官」宛でお願いします。

川の防災情報
リアルタイムの雨量と
水位を知りたい時は
<https://www.river.go.jp>

